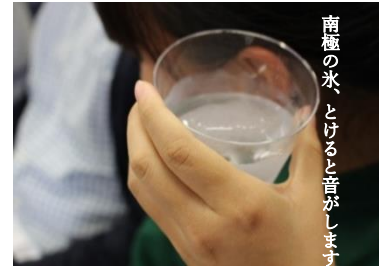




第2回上越サイエンススタディ

10月3日(水)の午後の時間帯に1学年の生徒を対象に、第2回上越サイエンススタディが、実施されました。豪雪地帯である上越地区にちなみ「雪と氷の科学」というテーマで、講演会を聴き、実験を行いました。講演会では、第35次隊の南極観測越冬隊長を努めた 0B の横山宏太郎様を講師にお招きし、「雪と氷を友として -南極・ヒマラヤ・妙高一」という演題でお話をいただきました。実際に南極の氷を見せていただいたりと、普段なかなか知ることができない内容のお話を聴くことができました。実験では、氷に関わるものとして「過冷却実験」と「ダイヤモンドダストをつくってみよう」という2つの実験を行い、雪や氷について理解を深めました。



東京研修・ベトナムサイエンス研修

2年生が東京研修とベトナムサイエンス研修に行ってきました。10月10日(水)から東京に行った生徒は3日間、ベトナムに行った生徒は5日間の日程で、それぞれの活動を行ってきました。東京研修では、日本を代表する大企業からミッションをいただき、それに答えるべく、自分たちでオリジナルな提案を考え、プレゼンしてきました。ベトナムサイエンス研修では、現地の高校の生徒に日本についてプレゼンし、レクリエーションをして交流を深めました。研修を終えた後、それぞれのプレゼンを見直し、より完成度を高めた上で、校内ゼミ発表会の予選会を行い、勝ち抜いた8チームが10月24日(水)の最終発表会で発表しました。審査員に、校友会



東京支部から川堀正樹様、久島士郎様をお招きし、社会科系分野、理系分野からそれぞれ最優秀賞が決められました。

事前準備から発表会まで、長きにわたり準備をしてきたことから、達成感を感じた生徒も多かったように思います。

グループディスカッション研修

10月24日(水)、1年生を対象に会議ファシリテーターの吉崎利生先生をお招きし、研修会を行いました。生徒たちは未来新聞の作成というテーマを通し、話し合いを円滑にすすめるためのスキルを学びました。作成した未来新聞は本校3Fに掲示され、優れた作品を選出する投票が行われました。

Best 見出し賞&Best アイデア賞:TDK新聞「高田が首都に過疎化解消」

Best ロジック賞:中村新聞「掃除で無形文化財！」

JAPAN FUTURE 新聞「高田高校 国連が選ぶ世界ベストハイスクール賞に選出」